

2026年3月期（第58期）決算説明会資料

加賀電子株式会社

<東証プライム市場：8154>

2026年5月28日

- 2026年3月期 決算概要

P- 3～

2026年3月期決算
サマリー/業績ハイライト/セグメント・会社別概況
バランスシート/キャッシュ・フロー
2027年3月期 通期業績予想
株主還元

- 経営トピックス

P- 25～

中期経営計画2027 基本方針と重点施策
＜初年度の成果＞
協栄産業買収/EMS新工場
株主還元/ガバナンス改革
＜二年目の挑戦＞
新光商事TOB

- 参考資料

P- 35～

2026年3月期 決算概要

取締役 上席執行役員 管理本部長
石原 康広

2026年3月期 実績

	売上高	営業利益	当期純利益
実績	6,589 億円	278 億円	310 億円
前期比	+1,111億円 (+20.3%)	+42億円 (+17.9%)	+140億円 (+82.0%)

売上高および全段階利益で前期比二桁増収増益を達成。

「売上高」および「当期純利益」は、3期ぶりの過去最高更新。中計初年度として力強いスタートを切る。

- **売上高** : 電子部品事業、情報機器事業、その他事業が好調維持。Q2から協栄産業を連結化。Q4には一部半導体の供給不足に対応したスポット販売（約411億円）が増収に大きく寄与。
- **営業利益** : 増収による売上総利益の伸長が販管費の増加を上回り、前期比増益。
- **当期純利益** : 本業の利益増に加え、企業買収にともなう負ののれん発生益（約77億円）および政策保有株式縮減にともなう投資有価証券売却益（約16億円）などの特別利益を計上。

2027年3月期 業績予想

	売上高	営業利益	当期純利益
予想	6,450 億円	285 億円	200 億円
前年比	△139億円 (△2.1%)	+7億円 (+2.4%)	△110億円 (△35.7%)

- **売上高** : FY26/3期に計上した一過性要因が剥落し減収予想も、実態ベースでは増収基調を維持。
- **営業利益** : 売上総利益率の改善、経費管理の徹底に努め、増益基調を維持。
- **当期純利益** : FY26/3期に計上した特別損益（約100億円の益）が剥落し、減益を見込む。

株主還元

- **FY26/3期** : 期末配当は前回予想から10円増配し80円。年間配当は前期比30円増配の1株当たり140円。
- **FY27/3期** : 最終利益は減益予想も、前期実績（1株当たり140円）を据え置く。

2026年3月期 業績ハイライト



通期実績 (4-3月)

通期業績予想 (2026/2/12公表)

(単位:百万円)	FY2025/3	構成比	FY2026/3	構成比	前年同期比	FY2026/3	構成比	計画達成度
売上高	547,779	100.0%	658,941	100.0%	20.3%	620,000	100.0%	106.3%
売上総利益	71,665	13.1%	85,350	13.0%	19.1%	—	—	—
販売費及び一般管理費	48,064	8.8%	57,525	8.7%	19.7%	—	—	—
営業利益	23,601	4.3%	27,824	4.2%	17.9%	27,000	4.4%	103.1%
経常利益	22,593	4.1%	29,930	4.5%	32.5%	28,000	4.5%	106.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	17,083	3.1%	31,099	4.7%	82.0%	28,500	4.6%	109.1%
EPS (円)	325.08	—	627.71	—	93.1%	575.24	—	—
ROE	10.8%	—	17.8%	—	7.0pt	16.5%	—	—
年間配当金 (円)	合計	110	—	140	—	30	—	—
	中間	55	—	60	—	5	—	—
	期末	55	—	80	—	25	—	—
為替レート	円/US\$	152.58	—	150.77	—	140.00	—	—

(注) : 1. 為替による影響額は、売上高が△1,200百万円、営業利益が+32百万円です。
 2. 2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「EPS (1株当たり当期純利益)」を算出しております。

2026年3月期 セグメント別業績



通期実績 (4-3月)

通期業績予想 (2026/2/12公表)

(単位：百万円)		通期実績 (4-3月)				通期業績予想 (2026/2/12公表)			
		FY2025/3	利益率	FY2026/3	利益率	前年同期比	FY2026/3	利益率	計画達成度
電子部品	売上高	472,910		568,834		20.3%	541,500		105.0%
	セグメント利益	16,927	3.6%	19,304	3.4%	14.0%	20,000	3.7%	96.5%
情報機器	売上高	42,652		54,182		27.0%	45,000		120.4%
	セグメント利益	3,307	7.8%	4,444	8.2%	34.4%	3,500	7.8%	127.0%
ソフトウェア	売上高	3,387		3,307		△2.4%	3,500		94.5%
	セグメント利益	509	15.1%	365	11.1%	△28.2%	500	14.3%	73.2%
その他	売上高	28,829		32,617		13.1%	30,000		108.7%
	セグメント利益	2,707	9.4%	3,487	10.7%	28.8%	3,000	10.0%	116.3%
合計	売上高	547,779		658,941		20.3%	620,000		106.3%
	セグメント利益	23,601	4.3%	27,824	4.2%	17.9%	27,000	4.4%	103.1%

(注)：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2026年3月期 会社別業績

通期実績 (4-3月)

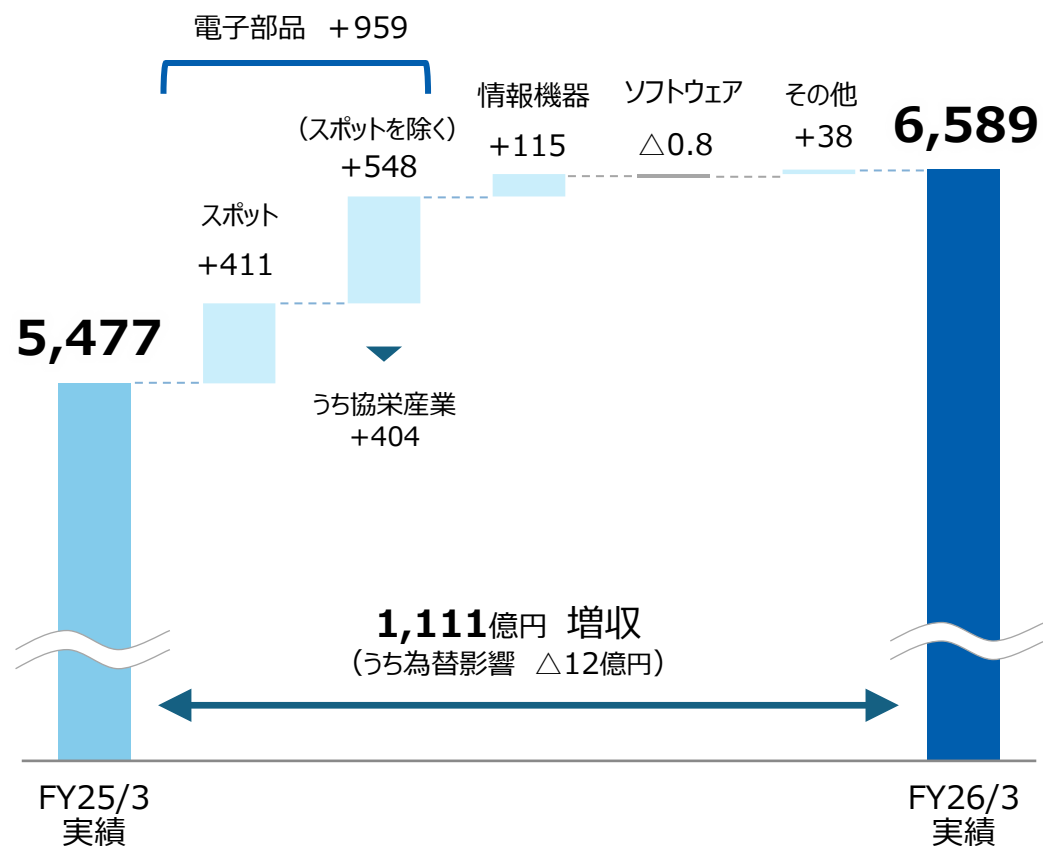
(単位：百万円)		FY2025/3	利益率	FY2026/3	利益率	前年同期比
加賀電子	売上高	319,527		348,693		9.1%
	売上総利益	49,919	15.6%	55,070	15.8%	10.3%
	営業利益	19,855	6.2%	21,740	6.2%	9.5%
加賀FEI	売上高	197,868		242,241		22.4%
	売上総利益	17,901	9.0%	19,955	8.2%	11.5%
	営業利益	1,860	0.9%	3,346	1.4%	79.9%
イクセル	売上高	30,383		27,646		△9.0%
	売上総利益	3,782	12.4%	3,659	13.2%	△3.2%
	営業利益	1,645	5.4%	1,517	5.5%	△7.8%
協栄産業	売上高	—		40,360		—
	売上総利益	—	—	6,722	16.7%	—
	営業利益	—	—	1,128	2.8%	—
合計	売上高	547,779		658,941		20.3%
	売上総利益	71,665	13.1%	85,350	13.0%	19.1%
	営業利益	23,601	4.3%	27,824	4.2%	17.9%

(注)：1. 売上総利益および営業利益については、4社間での連結調整前の数値を記載しております。
2. 協栄産業は、2025年7月18日付で連結子会社となりました。

2026年3月期 売上高/営業利益 変動要因 (項目別)

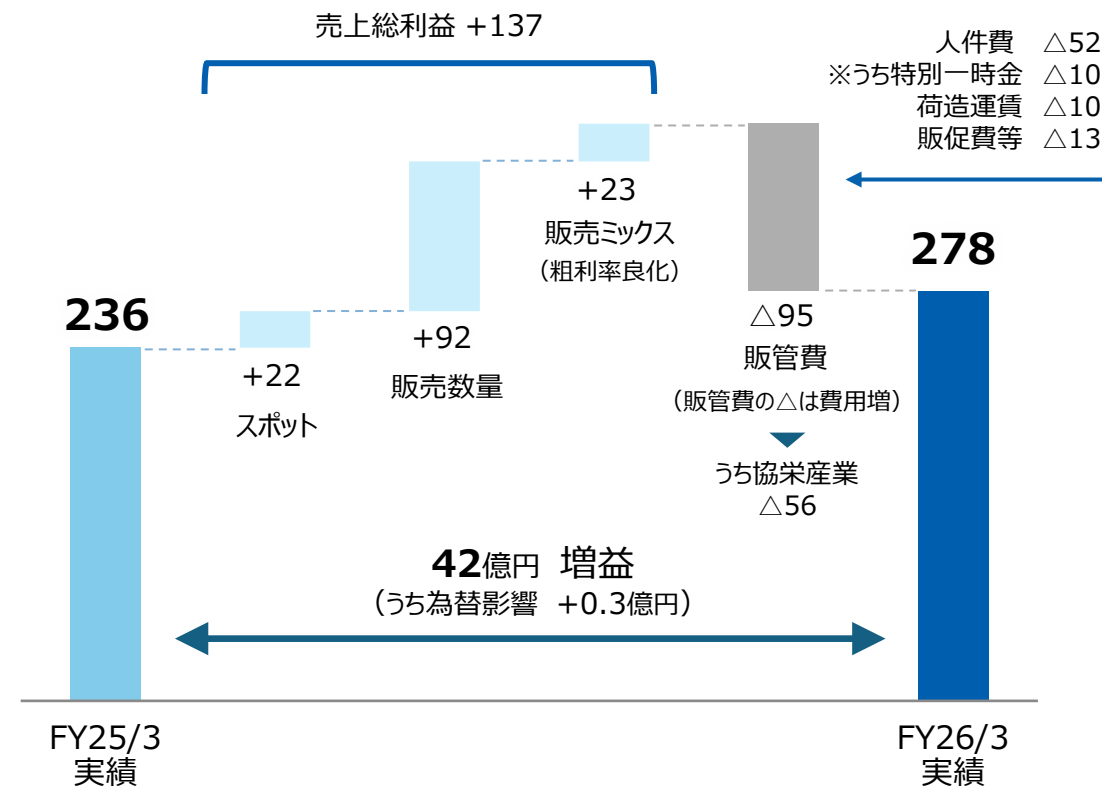
売上高

(単位：億円)



営業利益

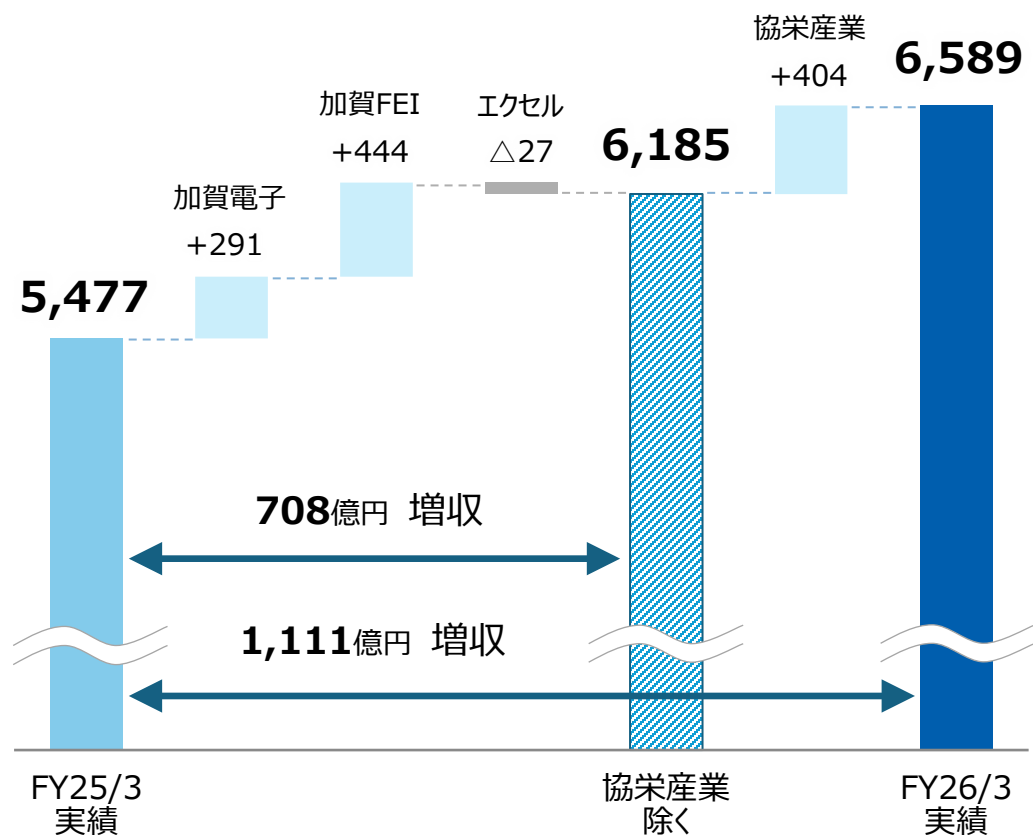
(単位：億円)



2026年3月期 売上高/営業利益 変動要因 (会社別)

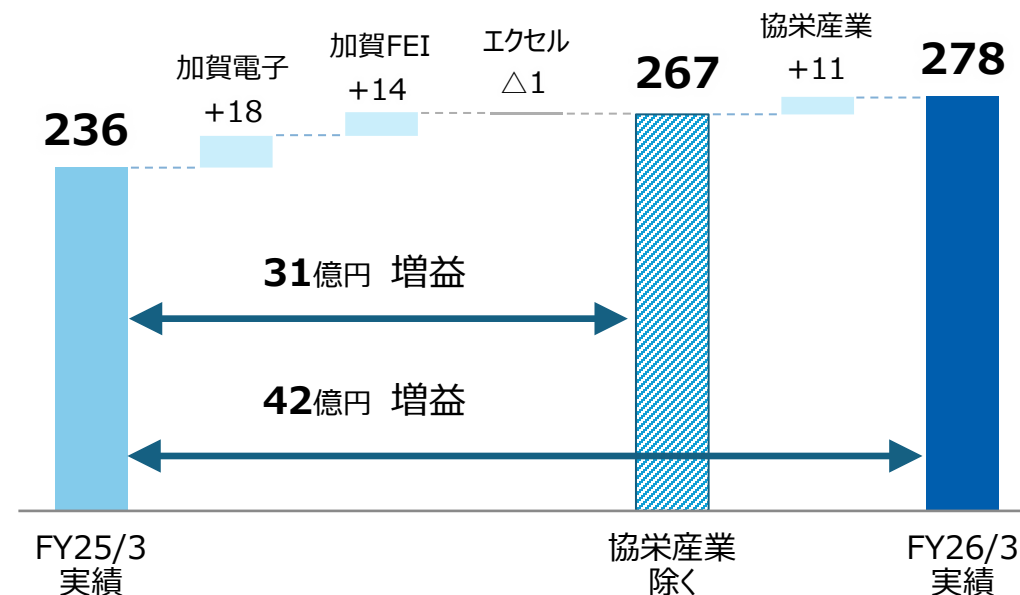
売上高

(単位：億円)



営業利益

(単位：億円)

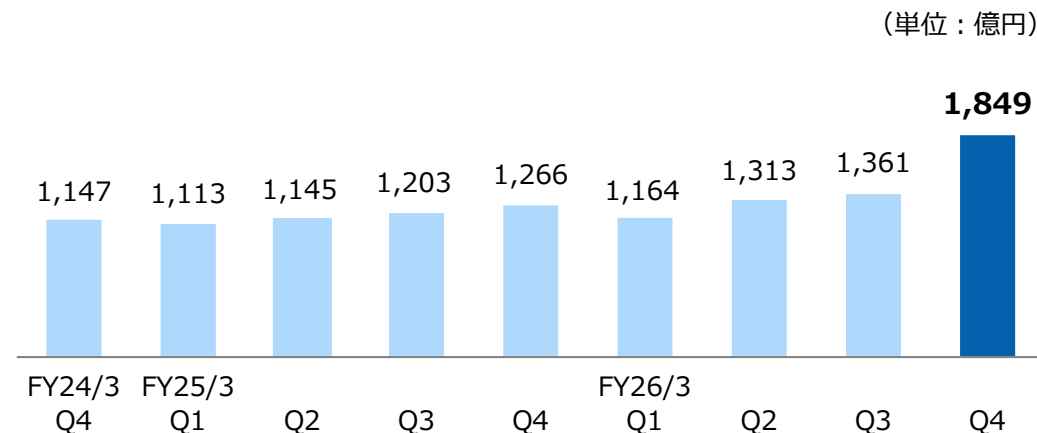


(注)：営業利益については、4社間での連結調整前の数値を記載しております。

通期実績 (4-3月)

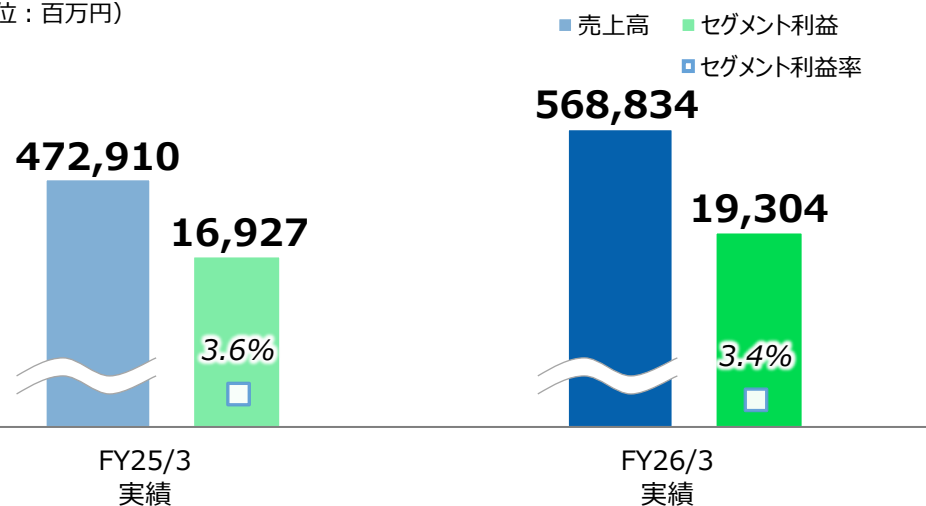
(単位: 百万円)	FY2025/3	FY2026/3	前年同期比	
売上高	472,910	568,834	+95,924	20.3%
セグメント利益	16,927	19,304	+2,377	14.0%
利益率	3.6%	3.4%	△0.2pt	

セグメント売上高 (四半期推移)



売上高・セグメント利益

(単位: 百万円)



主な増減要因

部品販売
ビジネス

- (+) サプライチェーンにおける在庫調整は解消傾向
 - (+) Q2より協栄産業を連結化
 - (+) 汎用メモリ需給逼迫に対応したスポット販売が寄与
- これらの結果、前年同期比で「増収増益」

EMS
ビジネス

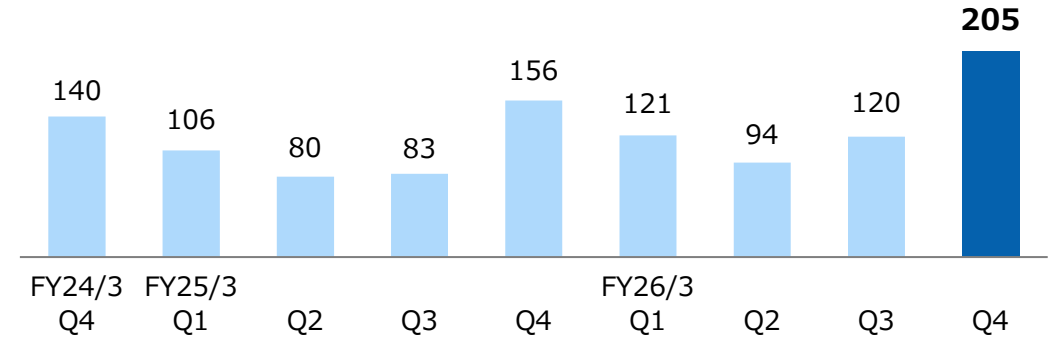
- (+) 海外拠点の設備増強が奏功
 - (+) 空調機器向け、医療機器向けが好調
 - (-) 車載向け一部顧客での需要減
- これらの結果、前年同期比で「増収増益」

通期実績 (4-3月)

(単位: 百万円)	FY2025/3	FY2026/3	前年同期比	
売上高	42,652	54,182	+11,529	27.0%
セグメント利益	3,307	4,444	+1,137	34.4%
利益率	7.8%	8.2%	+0.4pt	

セグメント売上高 (四半期推移)

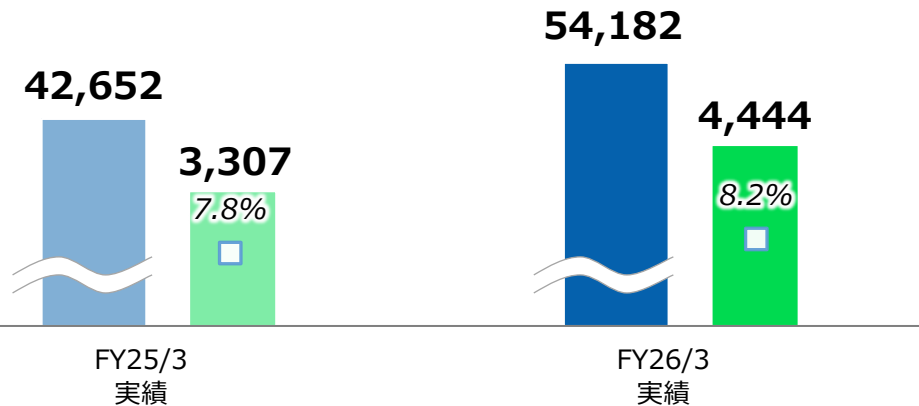
(単位: 億円)



売上高・セグメント利益

(単位: 百万円)

■ 売上高 ■ セグメント利益
■ セグメント利益率



主な増減要因

パソコン販売
ビジネス

- (+) 教育機関向けは受託校数拡大に取り組み好調
 - (+) 量販店向けはAIパソコンなどの新製品効果あり好調
 - (+) 携帯端末向けセキュリティソフト販売が増収に寄与
- これらの結果、前年同期比で「増収増益」

電気・通信機器
設置ビジネス

- (+) 大手コンビニ・金融機関向けLED設置工事が好調
 - (+) 太陽光パネル・受変電工事が堅調に推移
- これらの結果、前年同期比で「増収増益」

2026年3月期 業績ハイライト（直近3ヶ月）

参考



(単位：百万円)	Q4実績（1-3月）		Q3実績（10-12月）		Q4実績（1-3月）		前年同期比	直前期比
	FY2025/3	構成比	FY2026/3	構成比	FY2026/3	構成比		
売上高	151,536	100.0%	156,516	100.0%	213,466	100.0%	40.9%	36.4%
売上総利益	19,475	12.9%	20,416	13.0%	25,388	11.9%	30.4%	24.4%
販売費及び一般管理費	13,930	9.2%	14,016	9.0%	17,013	8.0%	22.1%	21.4%
営業利益	5,545	3.7%	6,400	4.1%	8,374	3.9%	51.0%	30.8%
経常利益	4,214	2.8%	7,323	4.7%	9,164	4.3%	117.5%	25.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,368	2.9%	9,275	5.9%	6,790	3.2%	55.5%	△26.8%
EPS（円）	83.11	—	194.61	—	142.48	—	—	—
為替レート	円/US\$	152.58	—	148.74	—	150.77	—	—

(注) : 1. 為替による影響額は、売上高が△218百万円、営業利益が+5百万円です。
 2. 2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「EPS（1株当たり当期純利益）」を算出しております。

2026年3月期 セグメント別業績（直近3ヶ月）

参考



(単位：百万円)		Q4実績（1-3月）		Q3実績（10-12月）		Q4実績（1-3月）		前年同期比	直前期比
		FY2025/3	利益率	FY2026/3	利益率	FY2026/3	利益率		
電子部品	売上高	126,697		136,103		184,942		46.0%	35.9%
	セグメント利益	3,358	2.7%	4,800	3.5%	5,536	3.0%	64.8%	15.3%
情報機器	売上高	15,699		12,080		20,530		30.8%	69.9%
	セグメント利益	1,353	8.6%	883	7.3%	1,944	9.5%	43.6%	120.2%
ソフトウェア	売上高	1,316		846		781		△40.7%	△7.8%
	セグメント利益	201	15.3%	68	8.1%	131	16.9%	△34.5%	92.2%
その他	売上高	7,822		7,485		7,212		△7.8%	△3.6%
	セグメント利益	610	7.8%	624	8.3%	740	10.3%	21.3%	18.7%
合計	売上高	151,536		156,516		213,466		40.9%	36.4%
	セグメント利益	5,545	3.7%	6,400	4.1%	8,374	3.9%	51.0%	30.8%

(注)：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2026年3月期 会社別業績（直近3ヶ月）

参考



(単位：百万円)		Q4実績（1-3月）		Q3実績（10-12月）		Q4実績（1-3月）		前年同期比	直前期比
		FY2025/3	利益率	FY2026/3	利益率	FY2026/3	利益率		
加賀電子	売上高	90,546		89,259		94,576		4.4%	6.0%
	売上総利益	13,557	15.0%	13,247	14.8%	14,875	15.7%	9.7%	12.3%
	営業利益	4,560	5.0%	5,396	6.0%	5,223	5.5%	14.5%	△3.2%
加賀FEI	売上高	52,305		48,779		95,518		82.6%	95.8%
	売上総利益	4,783	9.1%	4,658	9.5%	6,423	6.7%	34.3%	37.9%
	営業利益	386	0.7%	857	1.8%	1,465	1.5%	279.1%	70.9%
イクセル	売上高	8,683		6,079		8,538		△1.7%	40.4%
	売上総利益	1,105	12.7%	812	13.4%	1,176	13.8%	6.5%	44.9%
	営業利益	525	6.0%	330	5.4%	539	6.3%	2.7%	63.1%
協栄産業	売上高	—	—	12,398		14,833		—	19.6%
	売上総利益	—	—	1,753	14.1%	2,910	19.6%	—	66.0%
	営業利益	—	—	△169	—	1,109	7.5%	—	—
合計	売上高	151,536		156,516		213,466		40.9%	36.4%
	売上総利益	19,475	12.9%	20,416	13.0%	25,388	11.9%	30.4%	24.4%
	営業利益	5,545	3.7%	6,400	4.1%	8,374	3.9%	51.0%	30.8%

(注)：1. 売上総利益および営業利益については、4社間での連結調整前の数値を記載しております。
2. 協栄産業は、2025年7月18日付で連結子会社となりました。

貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

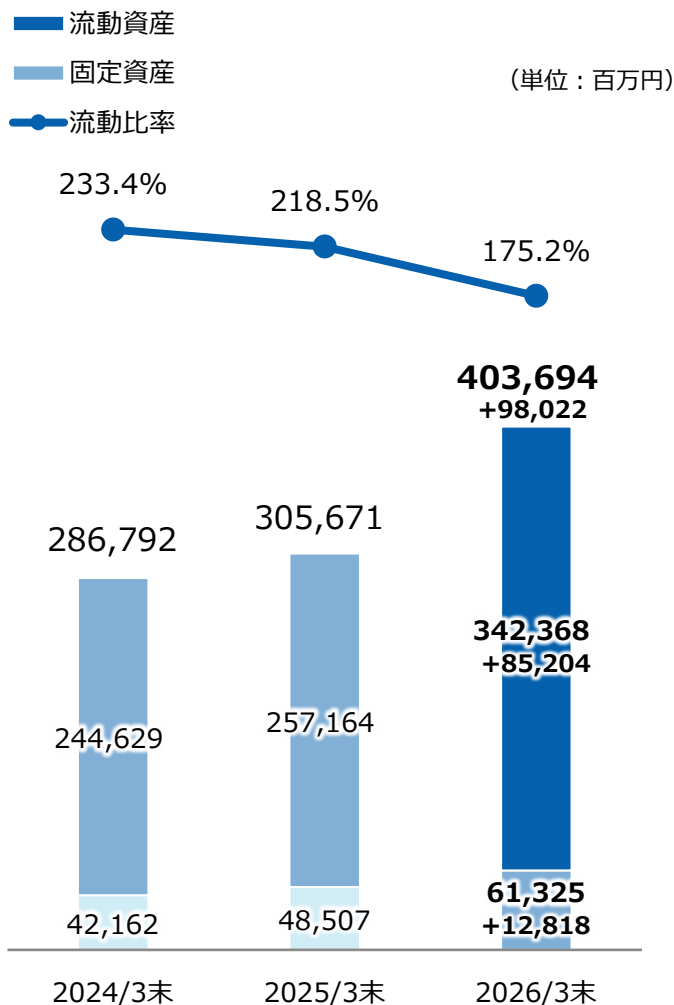
	2025/3末	2026/3末	前期末比 増減
資産の部			
流動資産	257,164	342,368	+85,204
現金及び預金	80,188	89,706	+9,517
受取手形及び売掛金	114,139	173,355	+59,216
棚卸資産	51,774	68,004	+16,230
その他	11,061	11,302	+240
固定資産	48,507	61,325	+12,818
有形固定資産	28,445	31,624	+3,179
建物及び構築物	9,839	11,839	+1,999
機械装置及び運搬具	11,034	11,898	+864
工具、器具及び備品	1,217	1,282	+64
土地	5,940	6,237	+296
建設仮勘定	413	366	△46
無形固定資産	1,738	1,911	+173
ソフトウェア	1,694	1,873	+179
その他	44	38	△5
投資その他の資産合計	18,323	27,789	+9,465
投資有価証券	12,556	19,403	+6,846
破産更生債権	4,815	4,662	△152
貸倒引当金	△ 4,873	△ 4,785	+88
その他	5,825	8,508	+2,682
資産合計	305,671	403,694	+98,022

(単位：百万円)

	2025/3末	2026/3末	前期末比 増減
負債の部			
流動負債	117,704	195,444	+77,739
支払手形及び買掛金	73,340	94,373	+21,033
短期借入金	14,890	68,398	+53,507
一年内償還予定社債	5,000	200	△4,800
その他	24,473	32,472	+7,998
固定負債	21,587	24,733	+3,145
社債	5,000	5,200	+200
長期借入金	5,500	6,571	+1,071
その他	11,087	12,962	+1,874
負債合計	139,292	220,177	+80,885
純資産の部			
株主資本	142,993	153,948	+10,955
資本金	12,133	12,133	-
資本剰余金	14,885	14,767	△118
利益剰余金	121,553	136,955	+15,402
自己株式	△5,579	△9,908	△4,328
その他の包括利益累計額合計	23,225	29,555	+6,329
非支配株主持分	160	12	△148
純資産合計	166,379	183,516	+17,136
負債及び純資産合計	305,671	403,694	+98,022

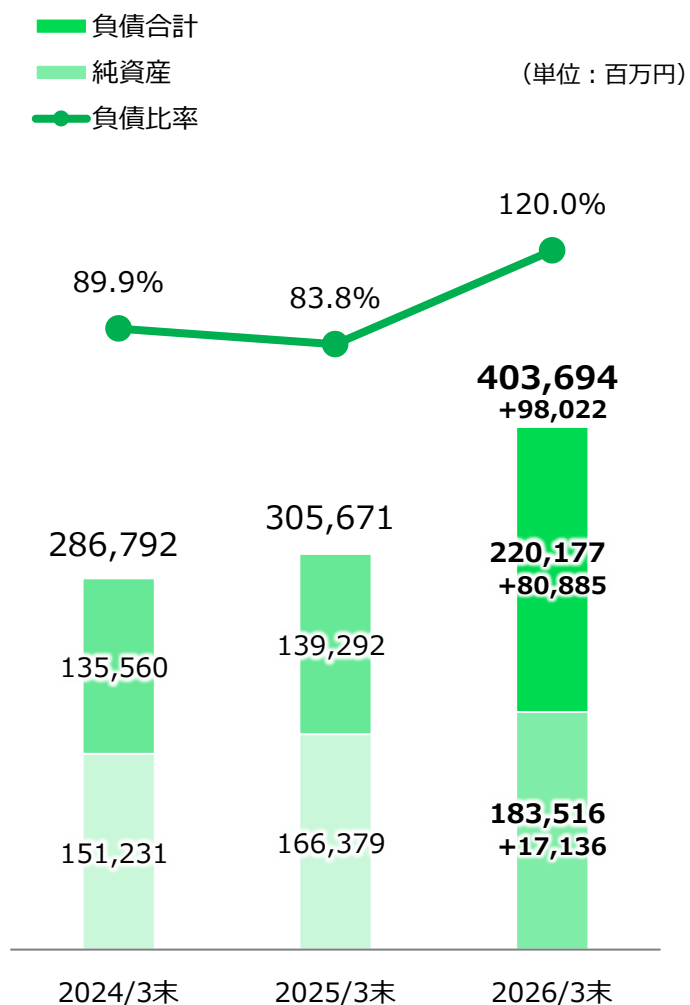
貸借対照表主要項目

総資産



(注): 流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100

負債・純資産



(注): 負債比率 = 負債合計 ÷ 自己資本 × 100

主な増減内容

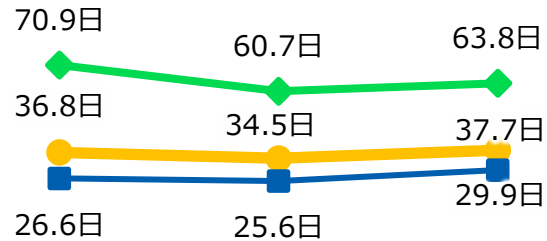
- 流動資産
 - (+) 売掛金 (572億43百万円)
 - (+) 商品及び製品 (135億96百万円)
- 固定資産
 - (+) 有形固定資産 (31億79百万円)
 - (+) 投資有価証券 (68億46百万円)
- 負債
 - (+) 短期借入金 (535億 7百万円)
 - (+) 支払手形及び買掛金 (210億33百万円)
- 純資産
 - (+) 利益剰余金 (154億 2百万円)

貸借対照表主要項目

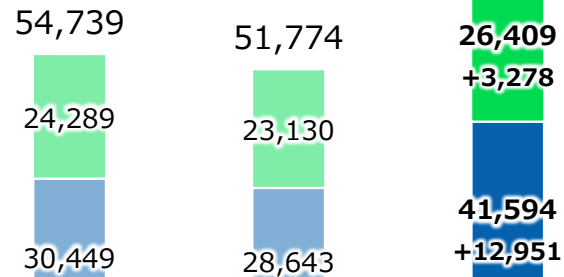
棚卸資産

- 棚卸資産高 (モノづくりビジネス)
- 棚卸資産高 (商社ビジネス)
- 在庫回転日数 (全社)
- 在庫日数 (モノづくりビジネス)
- 在庫回転日数 (商社ビジネス)

(単位：百万円)



68,004
+16,230



2024/3末 2025/3末 2026/3末

(注): 在庫回転日数 = 棚卸資産 ÷ 売上高 × 365

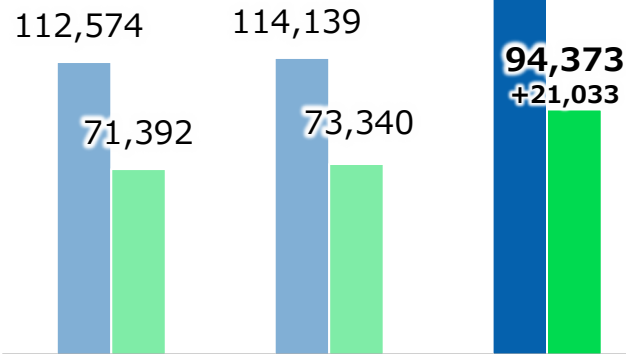
売上債権・仕入債務

- 売上債権
- 仕入債務
- 売上債権回転日数
- 仕入債務回転日数

(単位：百万円)



173,355
+59,216



2024/3末 2025/3末 2026/3末

(注): 1. 売上債権回転日数 = 受取手形及び売掛金 ÷ 売上高 × 365
 2. 仕入債務回転日数 = 支払手形及び買掛金 ÷ 仕入高 × 365
 3. 受取手形及び売掛金については、電子記録債権を含めた金額となっております。
 4. 支払手形及び買掛金については、電子記録債務を含めた金額となっております。

棚卸資産の概況

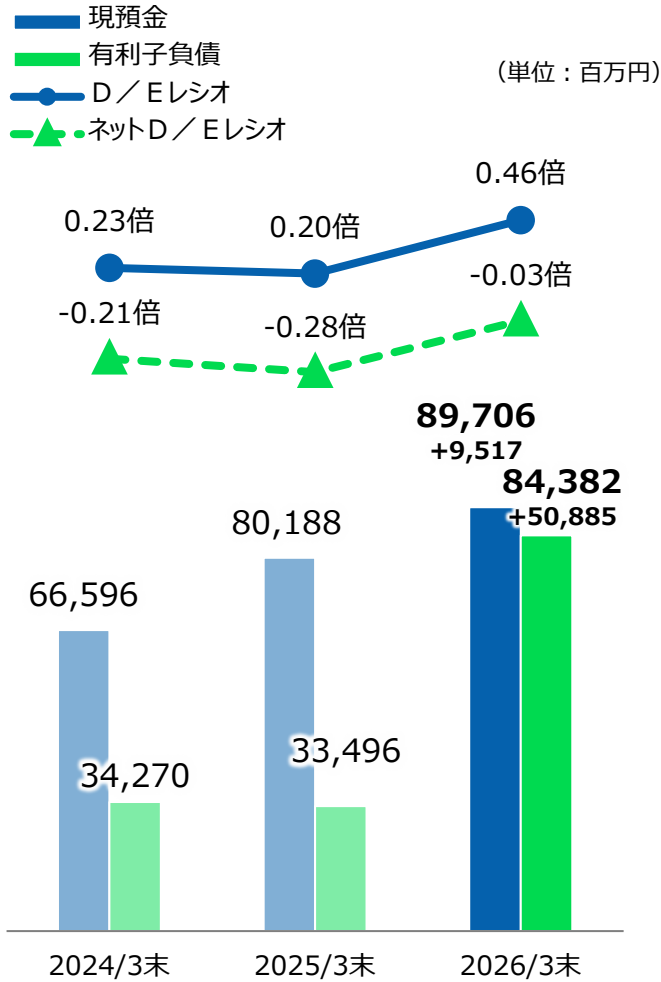
- 棚卸資産
 - ・前期末比 / +162億円、+3.2日
- 商社ビジネス
 - ・前期末比 / +129億円、+4.3日
 - うち協栄産業 +72億円
- モノづくりビジネス
 - ・前期末比 / +32億円、+3.1日
 - EMSビジネス増収に伴う在庫金額の増

売上債権の概況

- 売上債権
 - ・前期末比 / +592億円、+19.9日
 - 主に大口スポット販売に伴う売上債権増加、および協栄産業の連結化による増加

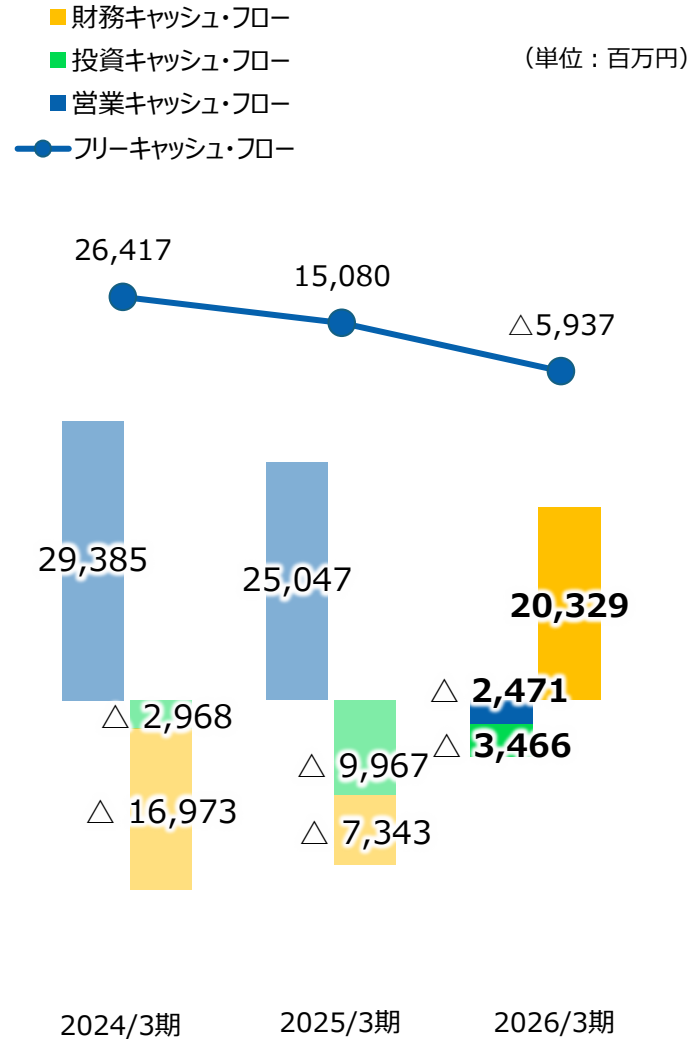
貸借対照表主要項目

現預金・有利子負債



(注): 1. D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
 2. ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) ÷ 自己資本

キャッシュ・フロー

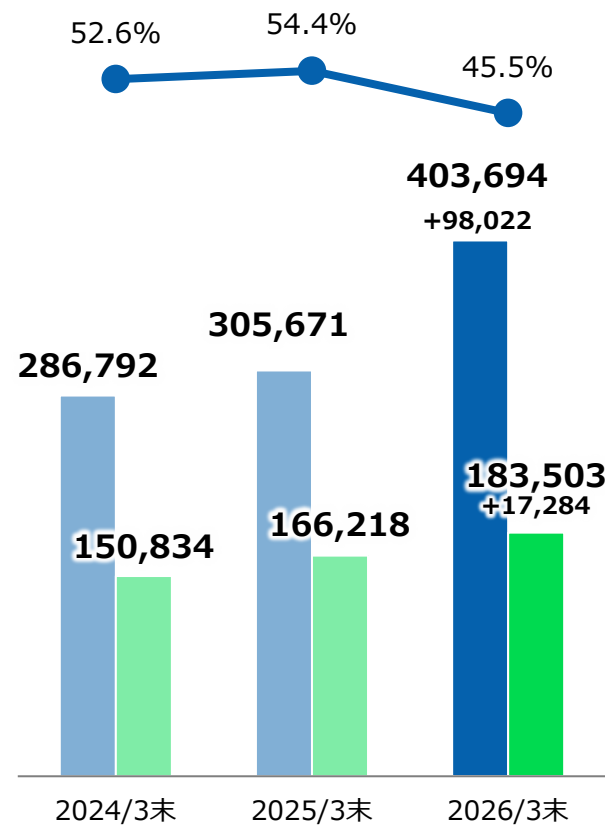


キャッシュ・フローの概況

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
24億71百万円の支出
主に大口スポット販売に伴う売上債権の増加
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
34億66百万円の支出
主に連結の範囲変更を伴う子会社株式の取得
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
203億29百万円の収入
主に短期借入金の増加

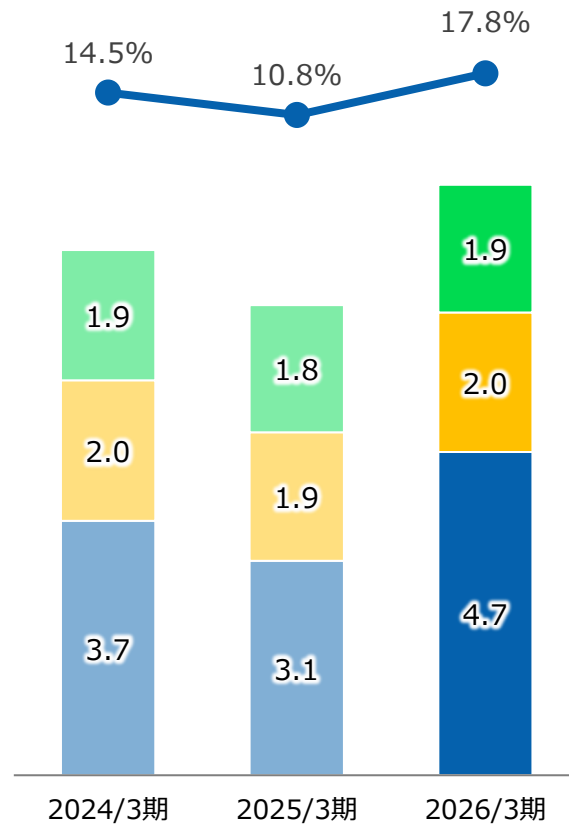
自己資本比率

■ 総資産
■ 自己資本
● 自己資本比率 (単位：百万円)



ROE

■ 売上高純利益率
■ 財務レバレッジ
■ 総資産回転率
● ROE (単位：%、倍、回転)



自己資本比率の概況

- 自己資本比率 Δ 8.9pt
- ・総資産の増加
→大口スポット販売増に伴う売上債権増、協栄産業の連結化による増

ROEの概況

- ROE +7.0pt
- ・収益性（売上高純利益率）の向上

2027年3月期 業績予想

2027年3月期 業績予想

	FY2026/3		FY2027/3		前年比
	実績	構成比	予想	構成比	
(単位：百万円)					
売上高	658,941	100.0%	645,000	100.0%	△2.1%
営業利益	27,824	4.2%	28,500	4.4%	2.4%
経常利益	29,930	4.5%	28,000	4.3%	△6.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	31,099	4.7%	20,000	3.1%	△35.7%
EPS (円)	627.71	—	419.65	—	△208.06
ROE	17.8%	—	10.5%	—	△7.3pt
年間配当金 (円)	合計	140	—	140	—
	中間	60	—	70	10
	期末	80	—	70	△10
為替レート	円/US\$	150.77	—	150.00	—

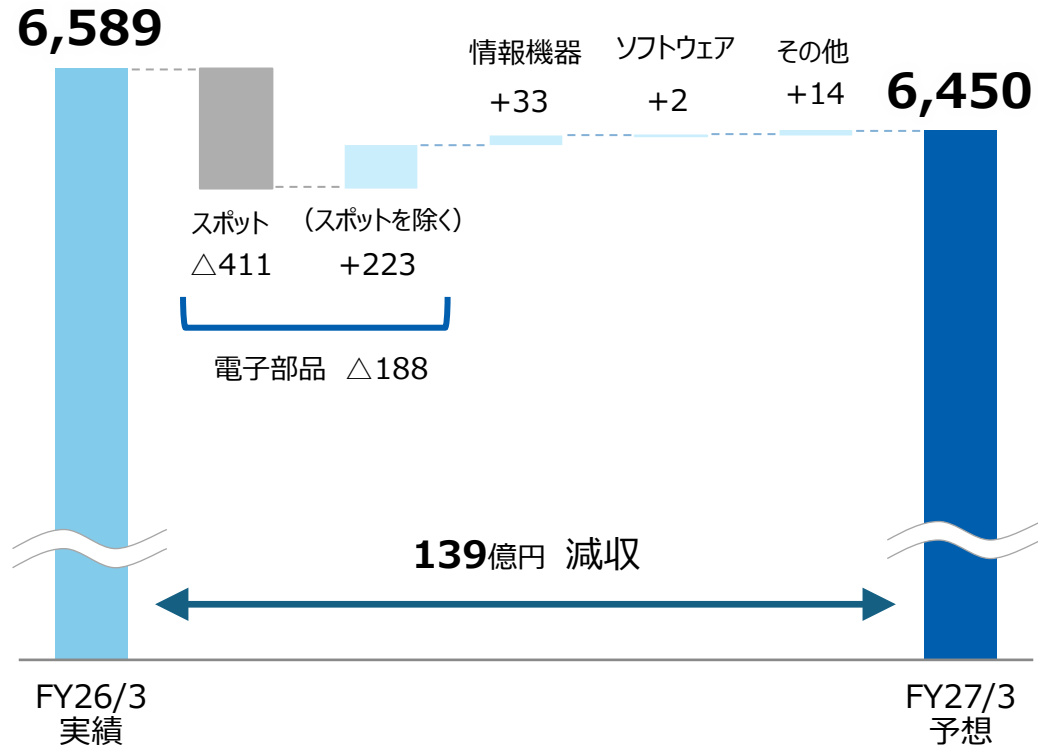
2027年3月期 セグメント別業績予想

(単位：百万円)		FY2026/3		FY2027/3		前年比
		実績	利益率	予想	利益率	
電子部品	売上高	568,834		550,000		△3.3%
	セグメント利益	19,304	3.4%	20,000	3.6%	3.6%
情報機器	売上高	54,182		57,500		6.1%
	セグメント利益	4,444	8.2%	5,000	8.7%	12.5%
ソフトウェア	売上高	3,307		3,500		5.8%
	セグメント利益	365	11.1%	500	14.3%	36.7%
その他	売上高	32,617		34,000		4.2%
	セグメント利益	3,487	10.7%	3,000	8.8%	△14.0%
合計	売上高	658,941		645,000		△2.1%
	セグメント利益	27,824	4.2%	28,500	4.4%	2.4%

(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

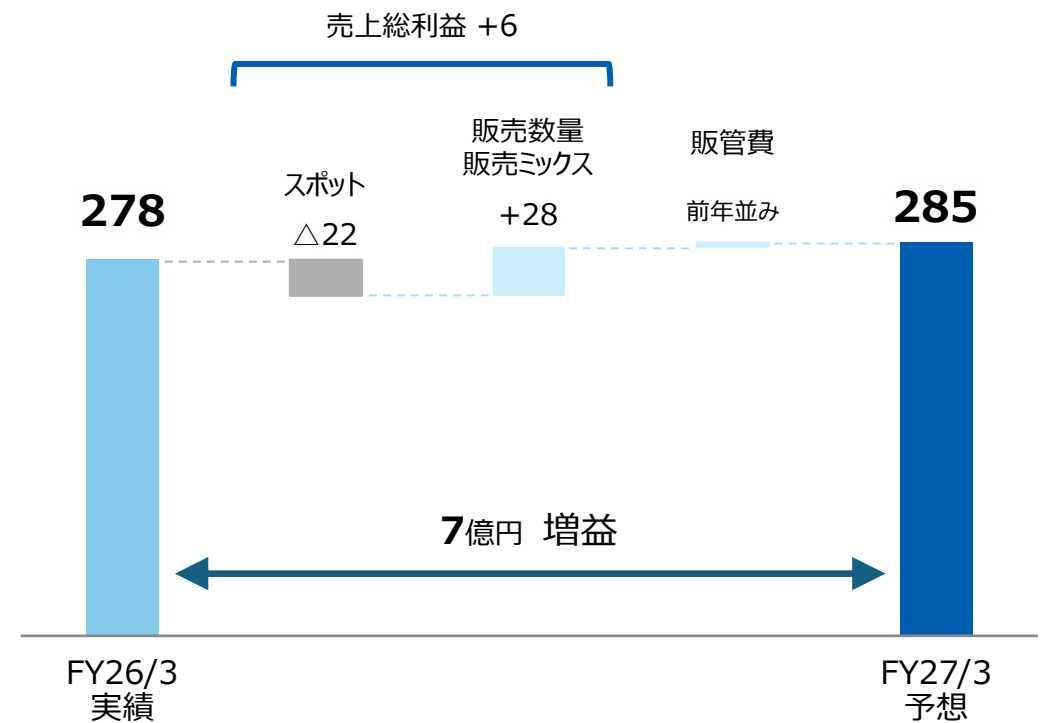
売上高

(単位：億円)



営業利益

(単位：億円)



株主還元方針 (2024/11/6公表)	配当成長の目安	■ 「連結配当性向30~40%」に引き上げ（従来方針は25~35%）
	安定配当の目安	■ 「DOE（連結株主資本配当率）4%」を新たに導入
	機動的な還元施策	■ 利益水準や資本効率性に応じて、特別配当や自己株式取得を機動的に実施

自己株式取得・消却 取得：2025/8/8 消却：2025/8/18	■ CGコードの要請に沿って政策保有株式縮減・売却意向があった 主要取引銀行4行の保有株式 を東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）にて 総額144億円で全株取得
	■ 取得した 492万株（発行済株式総数の9.4%）は全株消却

	FY25/3期 実績 2025/5/14公表	FY26/3期		実績 2026/5/14公表	FY27/3期 予想 2026/5/14公表
		当初予想 2025/5/14公表	前回予想 2026/2/12公表		
1株当たり配当金					
親会社株主純利益（百万円）	17,083	16,500	28,500	31,099	20,000
うち負ののれん発生益（百万円） ^(注)	—	—	7,600	8,183	—
年間配当金（円）	110.00	110.00	130.00	140.00	140.00
うち特別配当（円）	—	—	20.00	30.00	—
連結配当性向	33.8%	35.0%	22.6%	22.3%	33.4%
※負ののれん除く	—	—	30.8%	30.3%	—
DOE（株主資本配当率）	4.2%	3.9%	4.2%	4.5%	4.2%
※負ののれん除く	—	—	4.3%	4.6%	—

(注) 段階取得に係る差損益（385百万円）を含む

経営トピックス

代表取締役 社長執行役員
門 良一

『中期経営計画 2027』 (2025年度 ~ 2027年度)

「収益性と資本効率を重視した経営により、
企業価値を高める」

ROE12%以上

創業60周年
(2028年度)

“グローバル競争に勝ち残る世界に通用する企業”
“我が国業界No.1企業”

売上高 **1兆円**

既存事業の成長の上に、新規事業の創出や
M&A・協業拡大による収益成長

売上高 **8,000**億円以上
営業利益 **360**億円以上

中核事業の成長・拡大による収益成長

売上高 **7,000**億円以上
営業利益 **350**億円以上

商社ビジネスの拡大をEMSビジネスの成長につなげる



商社ビジネスの
規模拡大



EMSビジネスによる
高付加価値化

基本方針

収益性と資本効率を重視した経営により、企業価値を高める

重点施策		主なアクションプラン
更なる収益力の向上	中核事業の拡大	■ 事業ポートフォリオマネジメントの実践
	M&Aへの挑戦	■ 「2028年度1兆円」に向けて、1,000億円超の新たな事業収益を獲得
	新規事業の創出	■ 「エネルギー」「インフラ」「交通」「環境」を重点テーマとして新規事業を探索
経営基盤の高度化	資本戦略の実践	■ 戦略的なキャッシュアロケーションと積極的な株主還元
	人的資本への投資	■ 人事諸制度の改革（海外人財育成、人材多様化促進、など）
SDGs経営の推進	ESG経営課題への対応加速	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境：カーボンニュートラルに向けた再生可能エネルギー100%化推進 ■ 社会：女性活躍推進、働き方改革、従業員エンゲージメント ■ 統治：「女性取締役」「監査等委員会設置会社」の実現

<初年度の成果> M&Aへの挑戦：協栄産業買収

買収のスキーム	(1) TOB実施	■ 2025年7月18日、TOBにより協栄産業普通株式45.16%を取得 既保有株と併せた持ち分は54.48%となり、連結子会社化
	(2) 株式併合	■ 同年9月29日開催の臨時株主総会にて承認、10月16日付で上場廃止
	(3) 100%子会社化	■ 同年11月7日付で三菱電機が保有する全株取得、100%子会社化
	<買収価額>	■ (1)から(3)合わせて、総額107億円
協栄産業の事業内容	販売	■ 半導体、電子デバイス、産業機器、情報通信機器、プリント配線板 など
	開発	■ ソフトウェア、アプリケーション、システムソリューション、ICデザイン など
	製造	■ 情報通信機器、など
買収の狙い	半導体デバイス	■ 取扱製品を相互補完、当社が持つEMSネットワークを活用して付加価値創出
	産業機器システム	■ 当社が持つグローバルな事業基盤を活用してインドなど海外市場で販売拡大
	システム開発	■ 当社が持つアセット（ハード、ソフト）と組み合わせ、ソリューション提案を拡大

<初年度の成果> 中核事業の拡大：EMS新工場

タイ・アマタナコン第3工場

概要

延床面積	4,400m ²
生産品目	基板実装/組立、完成品・ユニット組立
稼働時期	2025年12月
初期投資	約13億円

目的・狙い

自社開発の生産設備導入により、「自動化」「省人化」を徹底した高効率な生産体制を構築

完成品組立てライン新設により、米国向け等の顧客ニーズに対応



シンガポール工場

延床面積	800m ²
生産品目	基板実装の小ロット生産、量産試作
稼働時期	2026年4月
初期投資	約1億円

自社開発の生産設備を導入し、小ロット生産に特化
中国ローカル顧客をアセアン量産工場へ繋ぐハブ拠点

自社開発の生産機器外販のためのショールーム機能、オペレータのトレーニングセンター機能を併設

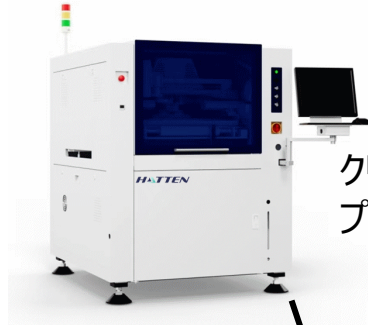


Photo credit: CapitaLand

<参考> 自社開発のEMS製造設備

中国大手設備メーカーと合併で、多品種小ロット生産に適した製造設備を開発/設計/製造。圧倒的なコスト競争力とともに、高品質で高信頼性な基板実装のトータルソリューションを実現

① はんだ印刷機



クリーム状のはんだペーストをプリント基板に印刷する装置

② 挿入実装機



表面実装では対応できない穴開け部品などを、ウェーブはんだ付けで実装する装置

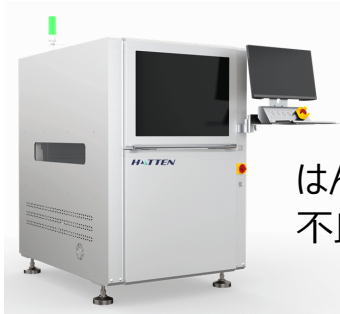
③ リフロー炉



コンベアで基板を水平に搬送、熱風で加熱し、はんだペーストを溶融・固化させる装置



④ はんだ印刷検査装置



はんだ量やズレを3D測定し、不良を未然に防ぐ装置

⑤ 表面実装機



プリント基板上に、微小な電子部品を高速・高精度で自動的に実装（搭載）する装置

⑥ 外観検査装置



はんだ付けの不良（ブリッジ、はんだ不足など）がないか、光学式に自動検査する装置

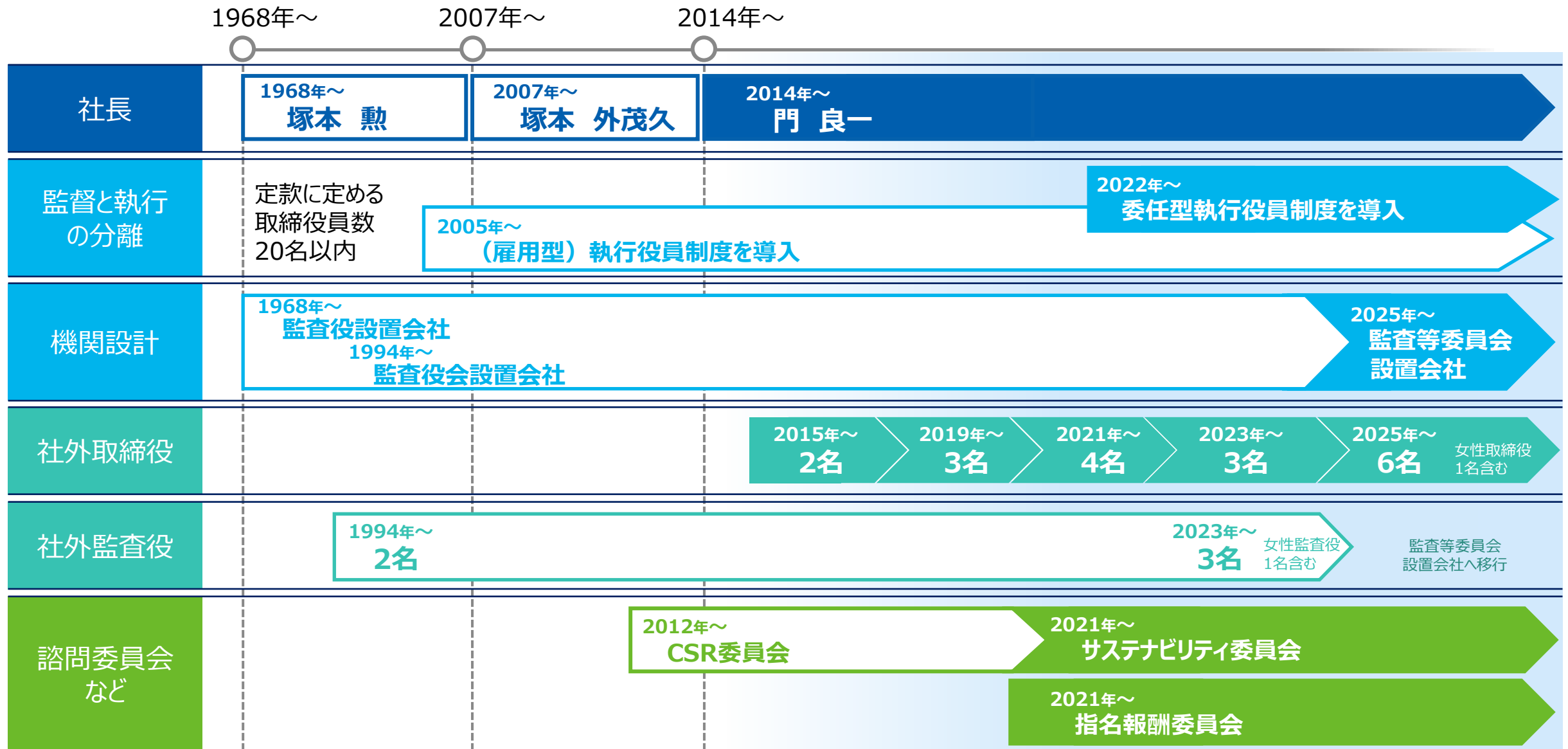
<初年度の成果> 資本戦略の実践：積極的な株主還元の実施

株主還元方針 (2024/11/6公表)	配当成長の目安	■ 「連結配当性向30~40%」に引き上げ（従来方針は25~35%）
	安定配当の目安	■ 「DOE（連結株主資本配当率）4%」を新たに導入
	機動的な還元施策	■ 利益水準や資本効率性に応じて、 特別配当 や 自己株式取得 を機動的に実施

自己株式取得・消却 取得：2025/8/8 消却：2025/8/18	■ CGコードの要請に沿って政策保有株式縮減・売却意向があった 主要取引銀行4行の保有株式 を東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）にて 総額144億円で全株取得
	■ 取得した 492万株（発行済株式総数の9.4%）は全株消却

特別配当 (配当修正)	■ 当初予想110円に 特別配当を30円積み増し、年間配当は1株当たり140円 を実施							
		FY25/3期 実績 2025/5/14公表	FY26/3期				FY27/3期 予想 2026/5/14公表	
			当初予想 2025/5/14公表	Q1修正 2025/8/7公表	Q2修正 2025/11/6公表	Q3修正 2026/2/12公表	実績 2026/5/14公表	
	(百万円)							
	親会社株主純利益	17,083	16,500	24,200	26,000	28,500	31,099	20,000
	うち負ののれん発生益	—	—	7,200	7,600	7,600	8,183	—
	年間配当金（円）	110.00	110.00	120.00	120.00	130.00	140.00	140.00
	うち特別配当（円）	—	—	10.00	10.00	20.00	30.00	—
	連続配当性向	33.8%	35.0%	24.6%	22.9%	22.6%	22.3%	33.4%
	※負ののれん除く	—	—	35.0%	31.6%	30.8%	30.3%	—
DOE（株主資本配当率）	4.2%	3.9%	4.2%	3.9%	4.2%	4.5%	4.2%	
※負ののれん除く	—	—	4.3%	4.0%	4.3%	4.6%	—	

<初年度の成果> ESG経営課題への対応加速：ガバナンス改革



対象会社の基本情報

■ 商号	新光商事株式会社
■ 所在地	東京都品川区大崎一丁目2番2号
■ 代表者	代表取締役社長 小川 達哉
■ 設立年月	1953年11月
■ 資本金	95億193万円
■ 主な事業内容	集積回路・半導体素子等の電子部品、アセンブリ製品及び電子機器の販売

買収の狙い

- 『中計の目標達成』および『2028年度売上高1兆円の実現』に向けてM&A施策を加速する
- 同社が持つLSIデザインセンターおよび300人超のエンジニアリソースを共有し、当社グループバリューチェーンの最上流における設計・開発力を大幅強化する
- 当社が持つEMS生産インフラを共有し、同社が産業機器分野等でアウトソース展開するアセンブリ事業の付加価値を一層高める

最近の業績

	2023年3月期 実績 (百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想
	2023/5/15公表	2024/5/15公表	2025/5/15公表	2026/5/15公表	2026/5/15公表
売上高	179,076	175,847	116,008	99,113	126,000
営業利益	7,128	4,878	637	1,201	1,800
経常利益	6,841	4,768	578	1,555	2,100
親会社株主純利益	4,706	3,194	505	1,127	1,400
1株当たり配当金 (円)	69.00	48.50	15.50	18.50	24.50

対象会社	新光商事株式会社（証券コード：8141 東証プライム）		
買付予定株数	29,097,599株（上限：なし、下限：19,226,700株）		
公開買付価格	1,580円/株	プレミアム	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2026年5月14日終値 6.40% ■ 過去1ヶ月平均株価 0.25% ■ 過去3ヶ月平均株価 21.91% ■ 過去6ヶ月平均株価 34.81%
買付金額の総額	約460億円		
公開買付の日程	<ul style="list-style-type: none"> ■ 取締役会決議日 : 2026年5月15日 ■ 公開買付期間 : 2026年5月18日～2026年6月26日（30営業日） ■ 買付結果公表日 : 2026年6月27日 ■ 買付代金決済開始日 : 2026年7月 3日 		

※ 本公開買付けは、銀行借入れおよび自己資金により実施します。

※ 買付予定株数の下限に達したものの全株式を取得できなかった場合、所謂スクイズアウト手続きにより完全子会社とする予定です。

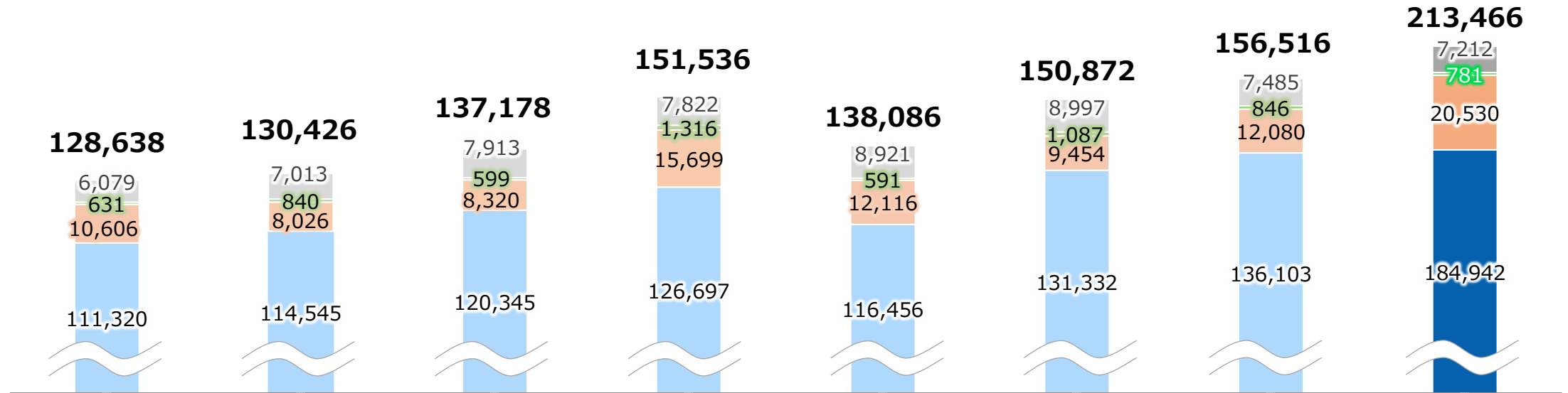
參考資料

セグメント別売上高（四半期推移）

参考



(単位：百万円)



<構成比>

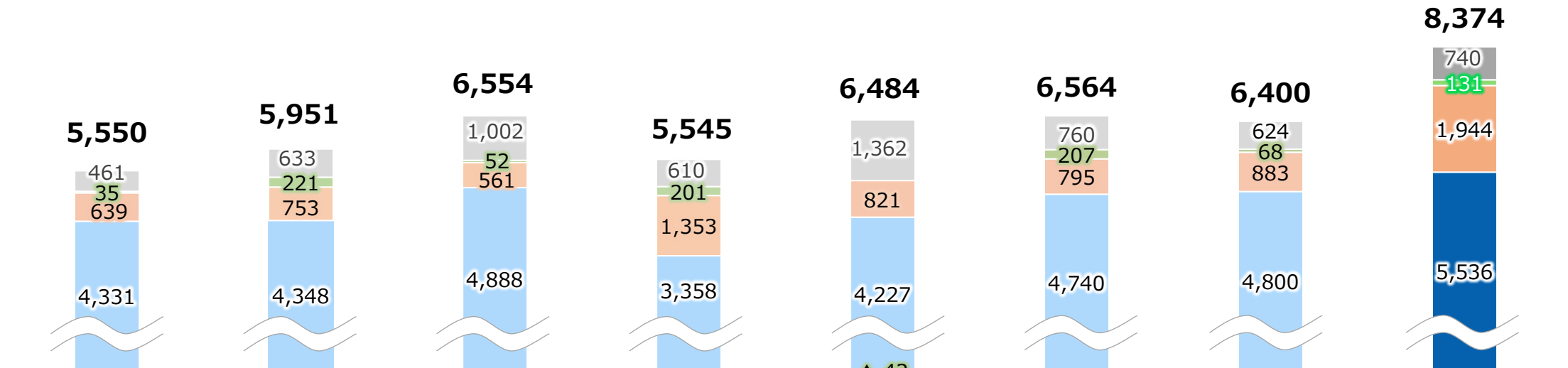
	FY2025/3 Q1	FY2025/3 Q2	FY2025/3 Q3	FY2025/3 Q4	FY2026/3 Q1	FY2026/3 Q2	FY2026/3 Q3	FY2026/3 Q4
その他	4.7%	5.4%	5.8%	5.2%	6.5%	6.0%	4.8%	3.4%
ソフトウェア	0.5%	0.6%	0.4%	0.9%	0.4%	0.7%	0.5%	0.4%
情報機器	8.2%	6.2%	6.1%	10.4%	8.8%	6.3%	7.7%	9.6%
電子部品	86.5%	87.8%	87.7%	83.6%	84.3%	87.0%	87.0%	86.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

セグメント別営業利益（四半期推移）

参考



(単位：百万円)



<構成比>

	FY2025/3 Q1	FY2025/3 Q2	FY2025/3 Q3	FY2025/3 Q4	FY2026/3 Q1	FY2026/3 Q2	FY2026/3 Q3	FY2026/3 Q4
その他	8.4%	10.6%	15.4%	11.0%	21.4%	11.7%	9.8%	8.9%
ソフトウェア	0.6%	3.7%	0.8%	3.6%	△0.7%	3.2%	1.1%	1.6%
情報機器	11.7%	12.6%	8.6%	24.5%	12.9%	12.2%	13.9%	23.3%
電子部品	79.2%	73.0%	75.2%	60.8%	66.4%	72.9%	75.3%	66.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

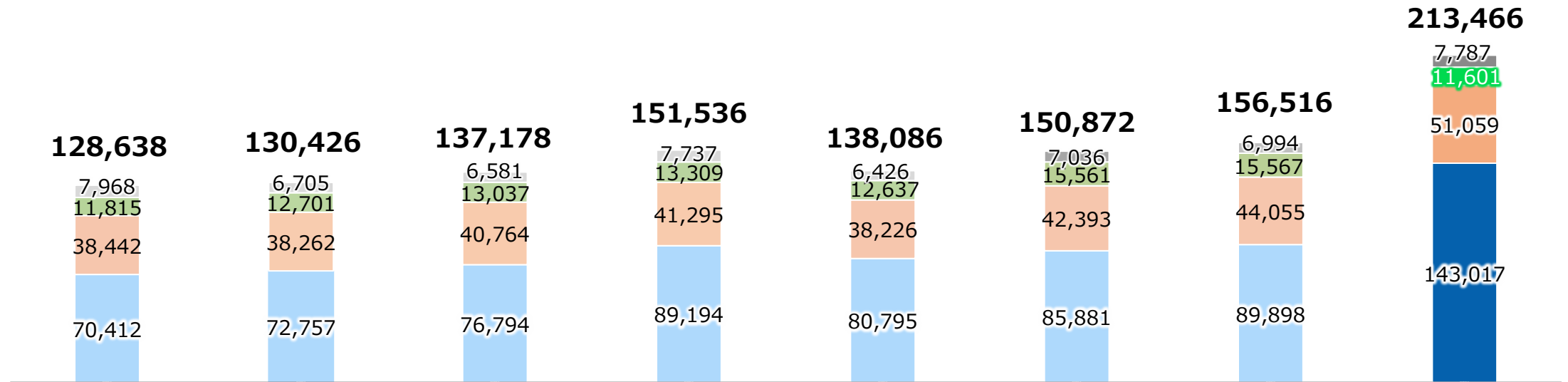
(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

地域別売上高（四半期推移）

参考



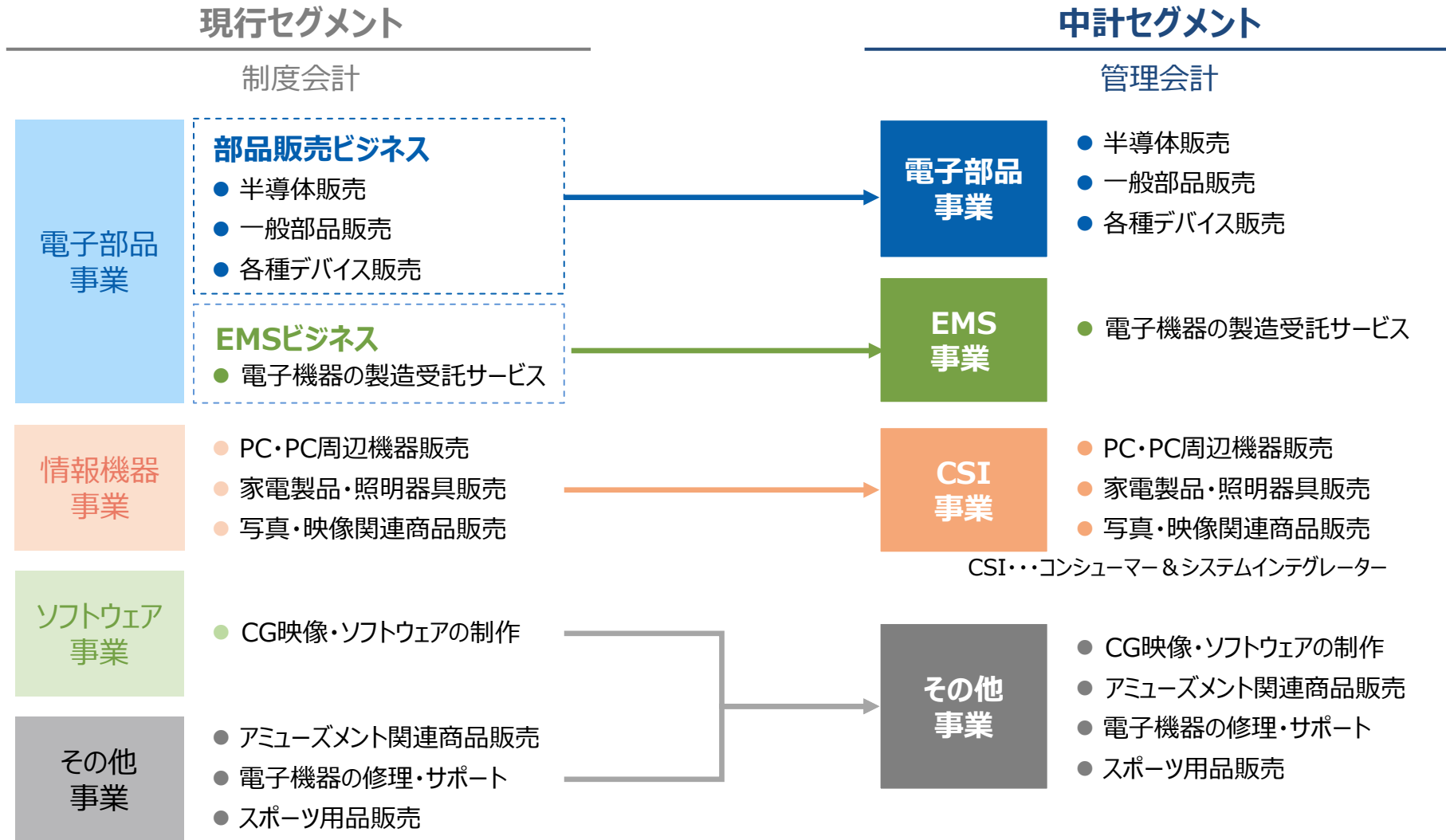
(単位：百万円)



<構成比>

	FY2025/3 Q1	FY2025/3 Q2	FY2025/3 Q3	FY2025/3 Q4	FY2026/3 Q1	FY2026/3 Q2	FY2026/3 Q3	FY2026/3 Q4
欧州	6.2%	5.1%	4.8%	5.1%	4.7%	4.7%	4.5%	3.6%
北米	9.2%	9.7%	9.5%	8.8%	9.2%	10.3%	9.9%	5.4%
アジア	29.9%	29.3%	29.7%	27.3%	27.7%	28.1%	28.1%	23.9%
日本	54.7%	55.8%	56.0%	58.9%	58.5%	56.9%	57.4%	67.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

制度会計としての現行セグメントでの継続開示と併せ、中計に沿ったセグメントによる任意開示を行う



2026年3月期 中計セグメント別業績

参考



通期実績（4-3月）

(単位：百万円)		FY2025/3		FY2026/3		前年同期比
			利益率		利益率	
電子部品	売上高	347,740		425,532		22.4%
	セグメント利益	10,234	2.9%	12,542	2.9%	22.6%
EMS	売上高	134,544		154,876		15.1%
	セグメント利益	7,372	5.5%	7,941	5.1%	7.7%
CSI	売上高	42,652		54,182		27.0%
	セグメント利益	3,307	7.8%	4,444	8.2%	34.4%
その他	売上高	22,841		24,349		6.6%
	セグメント利益	2,537	11.1%	2,771	11.4%	9.2%
合計	売上高	547,779		658,941		20.3%
	セグメント利益	23,601	4.3%	27,824	4.2%	17.9%

(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2026年3月期 中計セグメント別業績 (直近3か月)

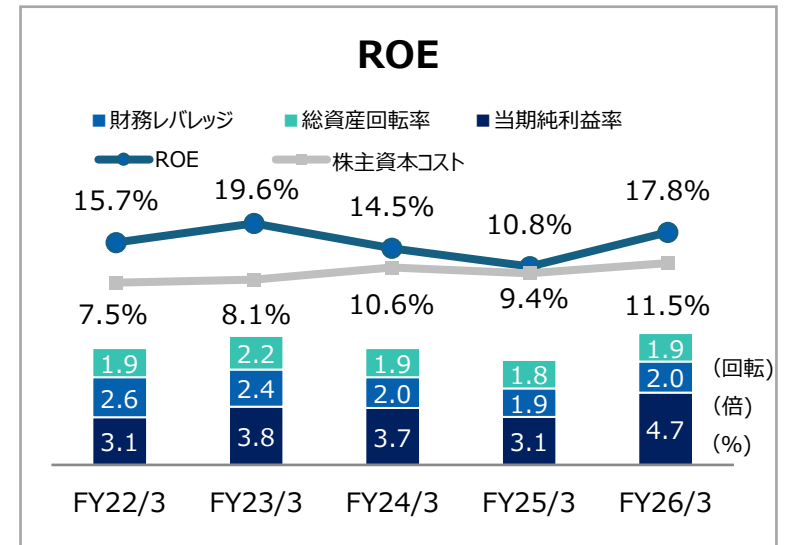
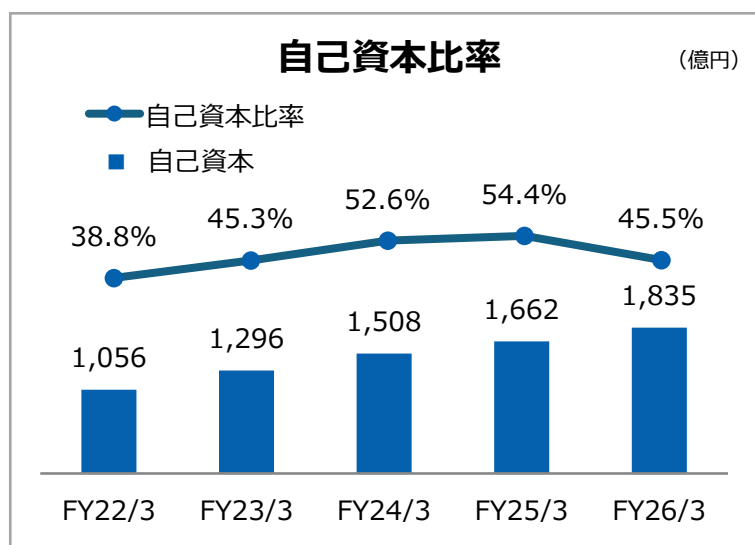
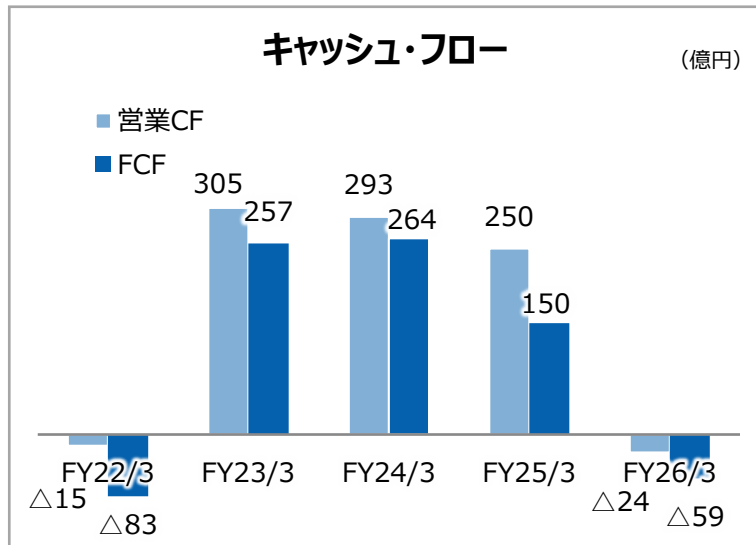
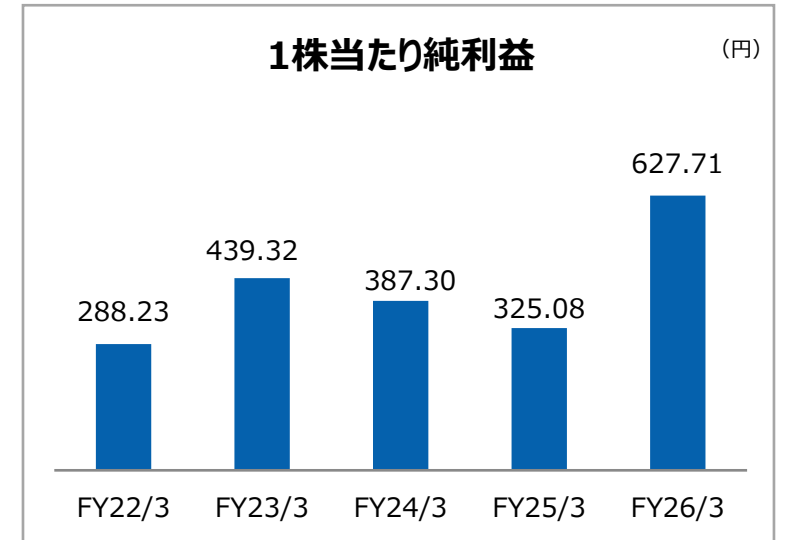
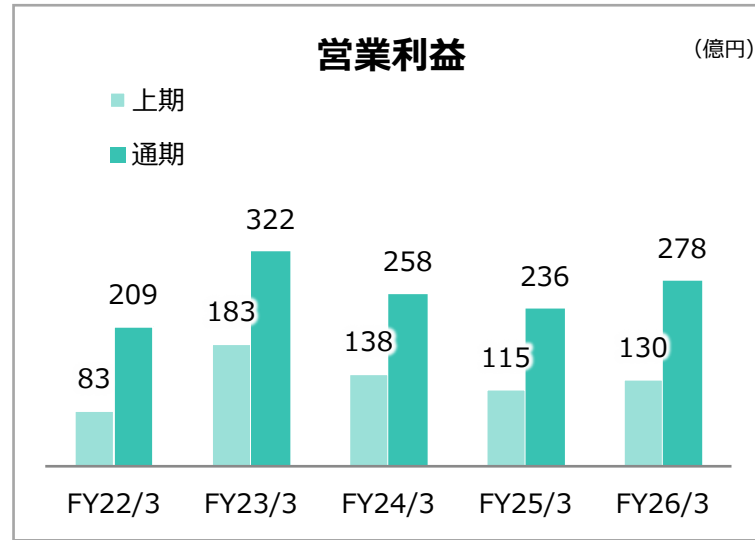
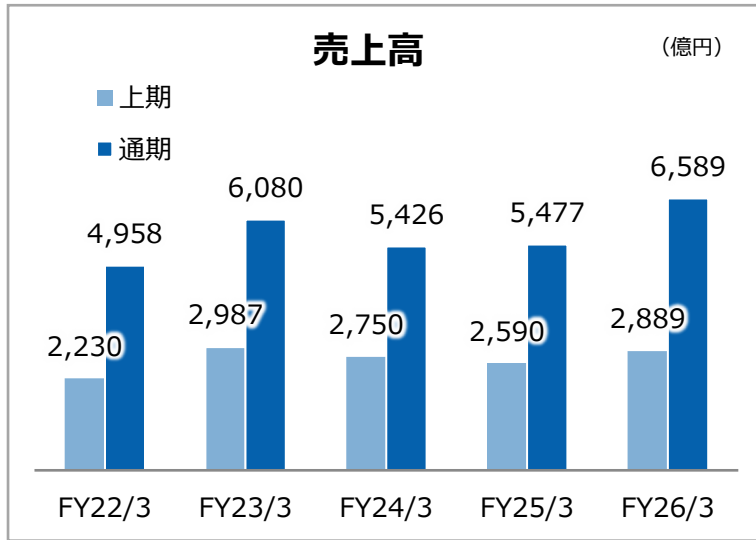
参考



		Q4実績 (1-3月)		Q3実績 (10-12月)		Q4実績 (1-3月)		前年同期比	直前期比
		FY2025/3	利益率	FY2026/3	利益率	FY2026/3	利益率		
電子部品	売上高	93,751		97,626		151,305		61.4%	55.0%
	セグメント利益	2,175	2.3%	3,009	3.1%	4,569	3.0%	110.0%	51.8%
EMS	売上高	34,965		41,364		36,720		5.0%	△11.2%
	セグメント利益	1,276	3.6%	2,089	5.1%	1,338	3.6%	4.9%	△35.9%
CSI	売上高	15,699		12,080		20,530		30.8%	69.9%
	セグメント利益	1,353	8.6%	883	7.3%	1,944	9.5%	43.6%	120.2%
その他	売上高	7,119		5,445		4,909		△31.0%	△9.8%
	セグメント利益	718	10.1%	403	7.4%	522	10.6%	△27.3%	29.4%
合計	売上高	151,536		156,516		213,466		40.9%	36.4%
	セグメント利益	5,545	3.7%	6,400	4.1%	8,374	3.9%	51.0%	30.8%

(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

直近5年の業績トレンド



(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純利益は、分割日以前についても当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

為替レート・為替感応度

	通期実績 (4-3月)		(参考) 1%変動による影響額		FY2027/3前提 (円)
	FY2025/3	FY2026/3 (円)	売上高	営業利益 (百万円)	
米ドル	152.58	150.77	2,843	46	150.00
人民元	21.02	20.82	217	9	21.00
タイバーツ	4.38	4.67	317	19	4.80
香港ドル	19.58	19.32	234	6	20.00
ユーロ	163.75	174.79	150	4	175.00

『すべてはお客様のために』



問合せ先：IR・広報部

〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地

TEL:03-5657-0106

FAX:03-3254-7131

E-mail : webmaster@taxan.co.jp

<https://www.taxan.co.jp>

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て

比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入